

令和6年度

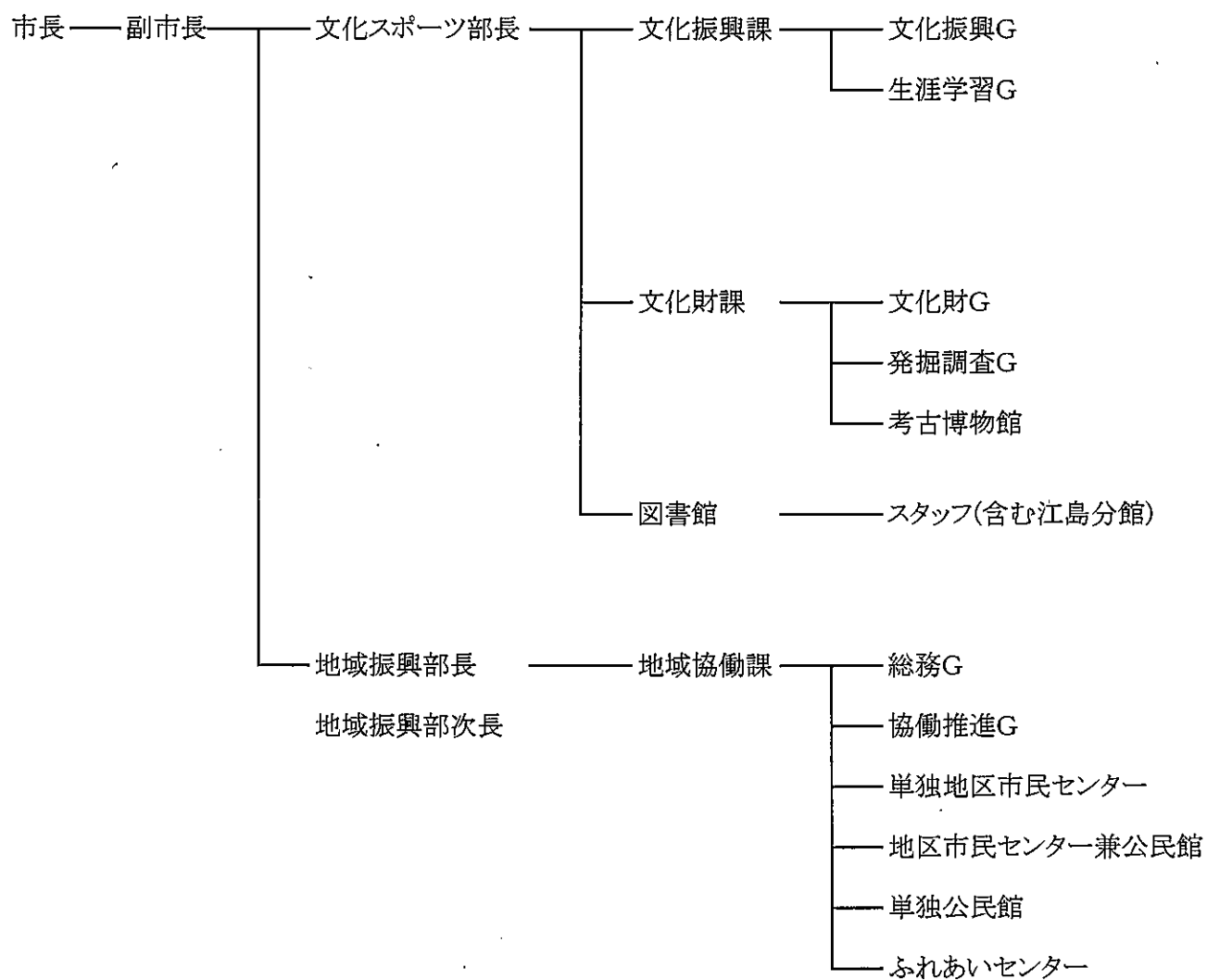
第1回鈴鹿市社会教育委員の会 資料

令和6年8月27日

社会教育部門

目	次	ページ
1 社会教育部門組織図	・・・	1
2 文化振興課	・・・	2
3 文化財課	・・・	4
4 図書館	・・・	6
5 地域協働課	・・・	8
6 社会教育基本計画2031	・・・	10

1 社会教育部門組織図



文化スポーツ部 文化振興課

1 職員数

令和6年6月1日現在

グループ名	職名	事務		技術	その他職員			パートタイム 雇用	計
		事務	教員	電気	学芸員	司書	その他		
課長		1							1
文化振興グループ		3		1					4
生涯学習グループ		2	1						3
計		6	1	1					8

2 事務分掌

グループ	事務内容
文化振興グループ	○文化政策の総合的企画及び調整に関する事 ○文化行政の調査研究に関する事 ○文化振興事業の企画及び実施に関する事 ○文化情報の提供に関する事 ○文化関係団体に関する事 ○(公財)鈴鹿市文化振興事業団に関する事 ○市民会館に関する事 ○文化会館に関する事
生涯学習グループ	○社会教育委員に関する事務の補助執行 ○社会教育関係団体に関する事務の補助執行 ○生涯学習の推進に関する事務の補助執行

3 令和6年度主要事業

項 目	概 要	備 考
市民学習活性化事業費	市民アカデミー「まなベル」 市内高等教育機関4校と連携し、市民に学びの楽しさを実感いただくと共に、学習意欲の向上を図るために開講する。 ・ 鈴鹿大学 1 講座 ・ 鈴鹿大学短期大学部 1 講座 ・ 鈴鹿医療科学大学 2 講座 ・ 鈴鹿工業高等専門学校 2 講座 合計 6 講座 各講座定員 50 名 包括連携協定を結んでいる企業と三重県生涯学習センターから講師を派遣し、特別講座として開講する。 ・ あいおいニッセイ同和損害保険 1 講座 ・ 三重県生涯学習センター 1 講座 【予算額】 496 千円	実行計画 1-①
鈴鹿市二十歳のつどい事業費	対象者：2,016人 令和6年4月1日現在 (平成16年4月2日～平成17年4月1日生まれの方) 開催日：令和7年1月12日(日) 場 所：イスのサンケイホール鈴鹿 式典内容は対象者の中から公募する「二十歳のつどい実行委員会」と協議のうえ決定する。 【予算額】 2,498 千円	実行計画 1-②
社会教育関係団体等支援費	下記6団体が実施する青少年健全育成事業に対し、事業費の一部を補助する。 ① 鈴鹿市青少年育成市民会議 ② 鈴鹿市子ども会連合会 ③ 日本ボーイスカウト鈴鹿地域連絡協議会 ④ ガールスカウト三重県第10団 ⑤ 鈴鹿ジュニアリーダー会 ⑥ 鈴鹿市生活学校 【予算額】 2,434 千円	実行計画 1-③
地域家庭教育支援事業費	①放課後子ども教室 (文部科学省・こども家庭庁所管) 地域住民の協力を得て、各小学校区における放課後の子どもたちの安全安心な居場所づくりのため、公民館等を主会場に5小学校区(清和・郡山・明生・井田川・河曲)で実施する。 白子は今年度休止 ②土曜体験学習 地域住民の協力を得て、子どもたちの土曜日における多様な学習環境づくりのため、1小学校区(鼓ヶ浦)で実施する。 ③親なびワーク 家庭教育支援として、保護者等を対象とした訪問型ワークショップを開催する。 【予算額】 3,225 千円	実行計画 1-④ 1-⑤

文化スポーツ部 文化財課

1 職員数

令和6年6月1日現在

グループ名	職名		技術	その他職員			パートタイム 雇用	計
	事務	教員		学芸員	司書	その他		
課長	1							1
文化財グループ	3	1		2			14	20
発掘調査グループ	5						5	10
考古博物館	3			1		1	5	10
計	12	1		3		1	24	41

2 事務分掌

グループ	事務内容
文化財グループ	○文化財の指定に関する事務の補助執行 ○文化財の調査、保護及び活用に関する事務の補助執行 ○文化財関係団体に関する事務の補助執行 ○文化財関係施設に関する事務の補助執行 ○鈴鹿市文化財調査会に関する事務の補助執行 ○埋蔵文化財の発掘等調査に関する事務の補助執行
発掘調査グループ	○埋蔵文化財の発掘等調査に関する事務の補助執行 ○出土遺物等の整理に関する事務の補助執行 ○伊勢国府跡の整備に関する事務の補助執行
考古博物館	○考古博物館の管理運営の補助執行 ○考古博物館の観覧料及び使用料の徴収に関する事務の補助執行 ○考古博物館の企画及び統計に関する事務の補助執行 ○考古博物館の広報宣伝に関する事務の補助執行 ○考古博物館資料の寄贈寄託に関する事務の補助執行 ○考古博物館の施設の使用許可に関する事務の補助執行

3 令和6年度主要事業

項 目	概 要	備 考
一般文化財保存事業費	重要無形文化財「伊勢型紙」の技術保存、後継者育成に係る事業補助等を行う。 また、全国重要無形文化財保持団体及び関係する市町村が協調し、重要無形文化財の技術伝承と保存活用に資することを目的として第31回全国重要無形文化財保持団体協議会鈴鹿大会を開催する。 (2,684千円) 文化財の保存を図るため、現況調査を実施するとともに、指定文化財の管理補助を行う。 (13,487千円) 【予算額】16,171千円	実行計画 4-②
一般文化財活用事業費	「郷土（地域）資料」「貴重資料等」のデジタル化に伴うデジタルデータの公開事業を実施する。 資料をデジタル化することで、ウェブアクセシビリティを確保するとともに、収蔵品の保存と活用をより効率的に行う。 (デジタルアーカイブシステム構築業務) 【予算額】8,034千円	実行計画 5-④
遺跡調査費	史跡伊勢国府跡（広瀬町）の規模や構造等を明らかにするための調査を実施する。また、市内遺跡の保存と活用を図るため発掘調査を実施する。 【予算額】14,124千円	実行計画 4-⑤ 4-⑥
文化財保存活用地域計画作成事業費	地域の文化財（未指定含む）を、総合的に調査、把握、リスト化し、保存・活用等を図るための計画書について、本年度12月に文化庁認定を受ける。 【予算額】617千円	実行計画 4-② 4-④
博物館/管理運営費	考古博物館の管理運営にかかる費用。 【予算額】40,531千円	実行計画 5-③
博物館/博物館事業費	博物館資料の活用を図り、郷土の歴史や考古学への関心と理解を深めてもらうため各種事業を実施する。 ①特別展 「特別展 ちいさな古墳のかわいい埴輪たち」 ②企画展 「企画展 三重のおかしな須恵器 part2」 ③速報展 「速報展 発掘された鈴鹿2024」 ④講演会 ・寺院・官衙シリーズ講演会 ・博物館入門講座 ・遺跡の歩きかた ④体験講座 ・勾玉作り ・つるカゴ作り、草木染め、とんぼ玉作り ・ゴールデンウィーク子ども体験博物館、 夏休み子ども体験博物館、 伊勢国分寺まつり2025 ・出前講座 【予算額】5,326千円	実行計画 5-① 5-② 5-③

文化スポーツ部 図書館

1 職員数

令和6年6月1日現在

グループ名	職名	事務			その他職員			パートタイム 雇用	計
		事務	教員	電気	学芸員	司書	その他		
館長		1							1
スタッフ制		5				12	3	11	31
計		6				12	3	11	32

2 事務分掌

	事務内容
スタッフ制	○図書館の企画及び統計に関する事務の補助執行 ○施設及び設備の運営及び維持管理に関する事務の補助執行 ○図書館の広報宣伝に関する事務の補助執行 ○図書館の関係団体に関する事務の補助執行 ○図書その他資料(以下「資料」という)の閲覧及び貸出返却に関する事務の補助執行 ○資料の調査及び研究の相談に関する事務の補助執行 ○読書案内及び読書相談に関する事務の補助執行 ○読書会, 研修会, 講演会, 資料展示会等の実施に関する事務の補助執行 ○資料の選択, 収集及び更新に関する事務の補助執行 ○配本事業に関する事務の補助執行 ○資料及び目録の整備に関する事務の補助執行 ○資料の保管に関する事務の補助執行 ○資料管理システムに関する事務の補助執行 ○視聴覚機材及び教材に関する事務の補助執行 ○資料の廃棄に関する事務の補助執行 ○江島分館に関する事務の補助執行 ○鈴鹿市立図書館協議会に関する事務の補助執行

3 令和6年度主要事業

項 目	概 要	備 考
維持修繕費	本館の維持修繕を行う。 【予算額】 5, 610千円	実行計画 2-⑤
施設管理費	本館施設及び設備の保守点検を行う。 【予算額】 10, 506千円	実行計画 2-⑤
運営・サービス事業費	多くの市民に図書館を利用していただくために「第2期鈴鹿市立図書館サービス推進方針」に基づき各種の事業を実施する。 (1) 図書館の情報提供サービスの充実 図書館のWebにおいての資料検索、インターネット予約及び貸出状況確認や、各種イベントの周知を含めた情報提供サービスを実施する。 (2) 各種イベントの実施 利用促進活性化のため関係機関との連携事業を実施し、だれもが参加しやすいイベントを実施する。 (3) 森林環境譲与税充当事業として、森林づくりの必要性和税のしくみについて学ぶ機会を提供し、三重県産材を使用した備品に刷新し居心地の良い空間を提供する。 【予算額】 17, 015千円	実行計画 2-② 2-③ 2-④ 2-⑤
図書購入費	多様化するニーズへの対応を図りながら計画的な図書資料の収集を行い、学びと課題解決を支援する。 【予算額】 22, 530千円	実行計画 2-① 2-②
地域サービス事業費	利用者増を図るため、公民館等と連携し地域住民の利便性を図るため全公民館（ふれあいセンターを含む31館）及び農村環境改善センターの図書室及び図書コーナーに、図書館の本を配本・配架し、各施設での閲覧及び貸出しを実施する。 【予算額】 1, 818千円	実行計画 2-②
分館費	江島分館を管理運営する経費。 【予算額】 6, 588千円	実行計画 2-② 2-③ 2-⑤
ボランティア活動事業費	図書館ボランティア活動にかかる消耗品費、及び講座・研修にかかる経費。 【予算額】 90千円	実行計画 2-⑤

地域振興部 地域協働課

1 職員数

令和6年6月1日現在

グループ名 職名	事務		その他職員			パートタイム 雇用	計
	事務職員	労務員	館長 (非常勤)	司書	その他		
課長	1						1
総務グループ	5				2	1	8
協働推進グループ	5						5
単独地区市民センター(2)	6				4	1	11
地区市民センター兼公民館(20)	40	2			44	8	94
単独公民館(10)			10		10	10	30
ふれあいセンター(1)			1		3	1	5
計	57	2	11		63	21	154

※育児休業中職員を含む。

2 事務分掌

グループ・役職	事務内容
総務グループ	○地域振興政策の総合的企画及び調整に関する事 ○地区市民センターに関する事 ○コミュニティセンターに関する事 ○自治会に関する事 ○神戸地区との連絡調整に関する事 ○公民館及びふれあいセンターに関する事務の補助執行 ○鈴鹿市公民館運営審議会に関する事務の補助執行
協働推進グループ	○協働の推進に関する事 ○地域づくり協議会に関する事 ○市民活動団体に関する事

3 令和6年度主要事業

項 目	概 要	備 考
森と緑の生涯学習事業費	みえ森と緑の県民税市町交付金事業を活用し、公民館において「森と緑の生涯学習講座」を実施。小学生を中心に学習活動を通じて、森や緑を大切に思う人づくりを進める。 【予算額】 770千円	実行計画 3 - ①
公民館管理運営事業費	市内に30ある公民館を管理するとともに、円滑な運営を行う。 (1) 公民館等の管理・運営 (2) 公民館等の施設維持管理に係る修繕 (3) 生涯学習事業の実施 (4) その他 【予算額】 169,539千円	実行計画 3 - ① 3 - ② 3 - ③